

ぐんま

ぐんまこども環境白書2026

デジタルブック



ぐんまこども環境白書は、小学校3～6年生を中心に環境学習を行ううえで必要となる基本的な5つの分野についてやさしく学べるデジタルブックです。



地球温暖化のこと

ごみのこと

自然のこと

水のこと

大気のこと

こんな場面で使えます



社会・理科・総合的な学習の時間の補助教材として

分野ごとに、基礎知識から群馬県の状況・取り組みまで丁寧に説明しているので、授業でも理解の助けとして使えます



家庭での自主学習のおともや長期休みにおける研究テーマ探しに

分野に関連した動画や他サイトを紹介しており、自主学習でもより発展的な内容を学べます



<https://www.pref.gunma.jp/site/kankyohaku/747964.html>



群馬県環境政策課

☎ 027-226-2815

✉ kanseisaku@pref.gunma.lg.jp

ぐんまこども環境白書の特徴

2026年版から、タブレット端末やパソコン等で閲覧できるデジタルブックとなりました。県内の状況が一目で分かるグラフや県内小・中学校の環境教育の事例など、群馬県に関連する環境情報を豊富に掲載しています。

対象のページに
ジャンプできる

キーワード検索ができる

印刷範囲を指定して
高品質に印刷できる



分野ごとにクイズで
内容の復習ができる

ウェブ上の関連サイトや
動画にアクセスできる

直接ページにマーカー
を引いたり付箋に書き
込んだりできる

写真やグラフを拡大
して表示できる

教師・保護者の方へ

昨今、記録的な高温や気象災害の頻発化など地球温暖化をはじめとする環境危機は、国際社会にとって急務の課題となっています。現在の社会や生活様式のままでは、豊かな生活を送り続けることはできません。

ESDでは、一人ひとりが社会で起こる様々な問題を自分ごととして捉え、できることから取り組むようになることで持続可能な社会が実現すると考えています。

環境教育には、このESDの考え方を取り入れるべきとされており、

多様性 相互性 有限性 公平性 責任性 連携性

の6つの視点を踏まえて、子どもに教育を行い、

批判的に考える力 未来像を予測して計画を立てる力

多面的・総合的に考える力 コミュニケーションを行う力

他者と協力する力 つながり尊重する態度 進んで参加する態度

の7つの力を身に着けさせることが重要です。

ESD Education for Sustainable Development

持続可能な社会の担い手を育てることを目指した教育のこと。

SDGs（持続可能な開発目標）の17すべてのゴール達成につながるものとしても重要と考えられており、様々な学びの場において、ESDの視点にたった学習の実践が求められています。

